

1 時間目 身の周りのテクノロジーに触れ、テクノロジーを使って地域課題の解決に挑戦しよう

■授業の流れ

時間	・要点 ●発問 ☆手引き	準備物等
10分	<p><b>1. 身の周りのテクノロジーを見つけよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業のテーマ、ねらいを説明</li> <li>●身の周りにどんなテクノロジーがあるだろう？</li> <li>・代表的な最新テクノロジーを紹介（ドローン、ロボット、AI）</li> <li>●ロボットは人の何を認識できるだろう？</li> <li>☆個人認識や対話だけでなく感情も認識できる（動画紹介）</li> </ul>	大型テレビ iPad に入っている 「授業スライド」 iPad 用接続ケーブル
10分	<p><b>2. テクノロジー企業の紹介</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドローン、ロボット、AI を開発する富士通株式会社の紹介</li> <li>・コロナ禍でも活躍したスーパーコンピューター富岳の紹介</li> <li>☆様々なテクノロジーによって生活が支えられている</li> </ul>	
10分	<p><b>3. テックカードの3つの機能の紹介</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ミッション テクノロジーを使って地域の困りごとを解決しよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テクノロジーは〇〇テックと愛称で呼ばれている</li> <li>・テックの3つの機能を学習しよう</li> <li>①見える化 例：周囲の音が見える化、データの可視化</li> <li>②自動化 例：来客のルーティン対応、工場の組み立て</li> <li>③つながる化 例：オンライン授業、SNS など</li> <li>☆テックカードは実際に富士通の社員のヒアリング調査から生まれた重要な知見です</li> </ul>	ワークシート
15分	<p><b>4. テックカードを使った解決事例を学ぼう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富士通社員が実際に地域移住し、困りごとを解決した事例を紹介</li> <li>・クイズで楽しみながら事例紹介</li> <li>事例①ウニの養殖での課題</li> <li>●どのテックカードを使ってどのように解決しただろう？</li> <li>事例②漁業での課題</li> <li>●どのテックカードを使ってどのように解決しただろう？</li> <li>☆テックカードの3つの機能を使うことで多様な解決策が考えられることを子ども達が実感できるように心がける</li> <li>・テーマ設定</li> <li>☆地域の困りごとは各学校の年間テーマに沿って選んでください</li> <li>☆次回の授業では、テーマに沿った当事者へのインタビューや調べ学習から困りごとを出し、テックカードを使った解決策を考える</li> </ul>	ワークシート

■準備物について…

○で示したものは、各学校・学級でご準備をお願いいたします。

※で示したものは、こちらからお送りさせていただいたケースに入っています。

（貴校の機材をご利用される学校様は、スピーカー・オーディオケーブル・HDMI ケーブル・三脚を除く

## 2 時間目 自分たちのアイデアを考え、発表練習をしよう


※進め方については、クラスの状況に応じて先生方にお任せします

### ※3 時間目の実施 3 日前までに、子どもたちのアイデアをお送りください

3 時間目実施 3 日前までに、子どもたちが考えたアイデア（グループ用ワークシート）と質問を事務局にメールまたは LINE にてお送りください。※本ガイドブック 3 ページ参照  
事前に企業の講師に確認・準備していただきます。

## 3 時間目 自分たちの考えたアイデアを、企業の講師に向けて発表しよう

### ■授業の流れ

時間	学習活動	準備物等
5 分	<p><b>1. 遠隔でつないで挨拶をしよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の講師と教室を Zoom のビデオ通話機能でつなぐ。 ※接続後、講師は<b>ビデオ・マイクともにオフ</b>のまま待機し、先生の呼びかけで<b>オン</b>に切り替えて登場する。</li> <li>・先生司会のもと 挨拶、自己紹介、簡単なアイスブレイク（じゃんけんなど） 先生による質問 (どちらにいますか?どんな様子が見せてもらえますか?)</li> </ul>	<p>○大型テレビ ※iPad ※スピーカー ※オーディオケーブル ※iPad 用接続ケーブル ※iPad 用三脚 (または貴校の機材)</p> <p>▶授業開始時の進め方については iPad 内「写真」または教材ダウンロードサイトの参考動画をご確認下さい。</p> <p>▶授業開始前と発表練習中、講師はビデオ・マイクともにオフにして待機します。先生の呼びかけで、再びオンに切り替えて登場します。</p>
5 分	<p><b>2. 発表練習をしよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに発表練習 ※<b>ビデオ通話はずないだまま</b>でお願いいたします。</li> </ul>	
25 分	<p><b>3. 「アイデア」を発表しよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生主導で下記のように進めて下さい。 子ども発表※→講師コメント→子ども発表→講師コメント→ (グループ数繰り返す) ※講師がアイデアについて質問をする場合があるので、コメントが終わるまでは席に戻らないでください。</li> </ul> 	

10分	<p><b>4. 質疑応答</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の発表を経て気になったことや、企業の講師の仕事についてなど、質疑応答を行う。</li> <li>・最後に、講師よりメッセージをもらう。 ※発表時間が延びた場合は省略可</li> <li>・ビデオ通話終了、退室 (ビデオ通話終了後のまとめ・アンケート実施等の進め方は先生方にお任せします)</li> </ul>	<p>※アンケート (Web もしくは紙媒体)</p>
-----	--	---------------------------------

※ 企業講師とのビデオ通話は、45分程度を予定しております。

もし、グループ数が多い場合は、あらかじめ5～6人またはグループの発表者をお決めください。

発表が1分、企業の講師のコメントが3分程度、これを5～6セットでお願いします。